

ベルガルール・メトロ建設事業 (フェーズ3) 準備調査



プロジェクトの背景

インドのカルナタカ州政府は、2020年にベンガルール都市圏を対象に「ベンガルール包括的モビリティプラン(CMPB)」を策定し、2031年までに総延長317kmのメトロネットワークを提案しています。また、2017年には「Revised Master Plan 2031」が公表され、これに基づいてベンガルール・メトロ建設事業(フェーズ3)が重点事業として位置づけられています。

業務概要

本事業は、インドのベンガルール都市圏におけるメトロ建設事業(フェーズ3)を通じて、輸送需要への対応や交通混雑の緩和、公害減少を目指しています。具体的には、技術面と運営面の基本方針に基づき、円借款事業としての実施計画や調査業務を行い、地域経済発展や環境改善に寄与することを目的としています。

インターンシップ実施国

インド共和国 カルナータカ州 (ベンガルール)

インターンシップ研修内容

対象事業の進捗状況や参加希望者のスキル等を考慮して決定する予定ですが、現段階では以下のような業務が想定されます。業務を通して建設コンサルタントの業務内容に対する理解を深めて頂きます。

- 研修対象事業の現状把握
- 事業実施期間(施主)へ提出する書類作成の補助
- 関係機関等との協議補助

対象者

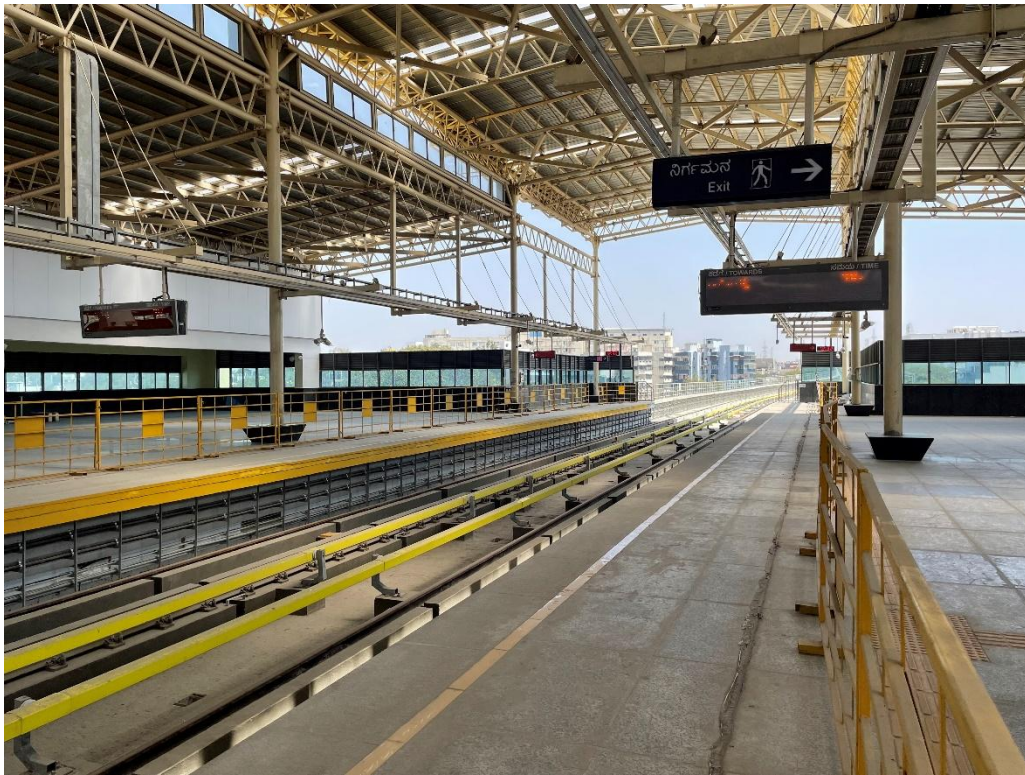
専攻不問

実施期間

7月下旬から8月中旬の期間で1~2週間程度 ※期間は応相談

募集人数

1名



フェーズ 2 にて建設中の Ragigudda 駅 (2025 年 2 月撮影)



Hosahalli 駅 建設予定地 (2025 年 2 月撮影)